

報告書抄録

ふりがな	へいじょうきょうさきょうしちじょういちぼうじゅうご・じゅうろくつぼはくつちょうさほうこくしょ							
書名	平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告書							
副書名								
巻次								
シリーズ名	奈良国立文化財研究所学報							
シリーズ番号	第56冊							
編著者名	小林謙一・町田 章・内田和伸・長尾 充・岩永省三・玉田芳英・臼杵 勲・加藤真二・館野和己・松井 章・肥塚隆保							
調査機関	奈良国立文化財研究所							
所在地	〒630 奈良市二条町2丁目9-1 TEL 0742-34-3931							
発行年月日	西暦 1997年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
へいじょうきょう 平城京	なら 奈良県奈良市 しちじょう 七条町	29201	-	34° 39' 49"	135° 48' 09"	1994.5.31 ～ 1995.4.6	約 14,200m ²	(仮称)ダイエー奈良南店建設に伴う事前調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
平城京	都城	奈良時代	掘立柱建物 58棟 塀 49条 井戸 11基 道路 4条 橋 2基 土器埋納遺構 5基 その他木棺墓(平安時代)、竪穴住居(古墳時代)、土坑、溝など。	軒瓦42点、埴、土管、施釉陶器、土師器、須恵器、硯、墨書土器、墨書人面土器、土馬、小型模造土器、木製品(約1,100点)、金属製品(169点)、銭貨(59点)、石製品、ガラス製品、鑄造関係遺物、漆塗製品、木簡(855点)、動物・植物遺存体。	奈良時代から平安時代にかけて、6時期の変遷をたどる。敷地の利用形態は、各時期を通して1町規模。祭祀土坑、土器埋納遺構は、平城京初出。大路側溝に架かる橋を検出。大路西侧溝から、大量の祭祀関連遺物が出土。			